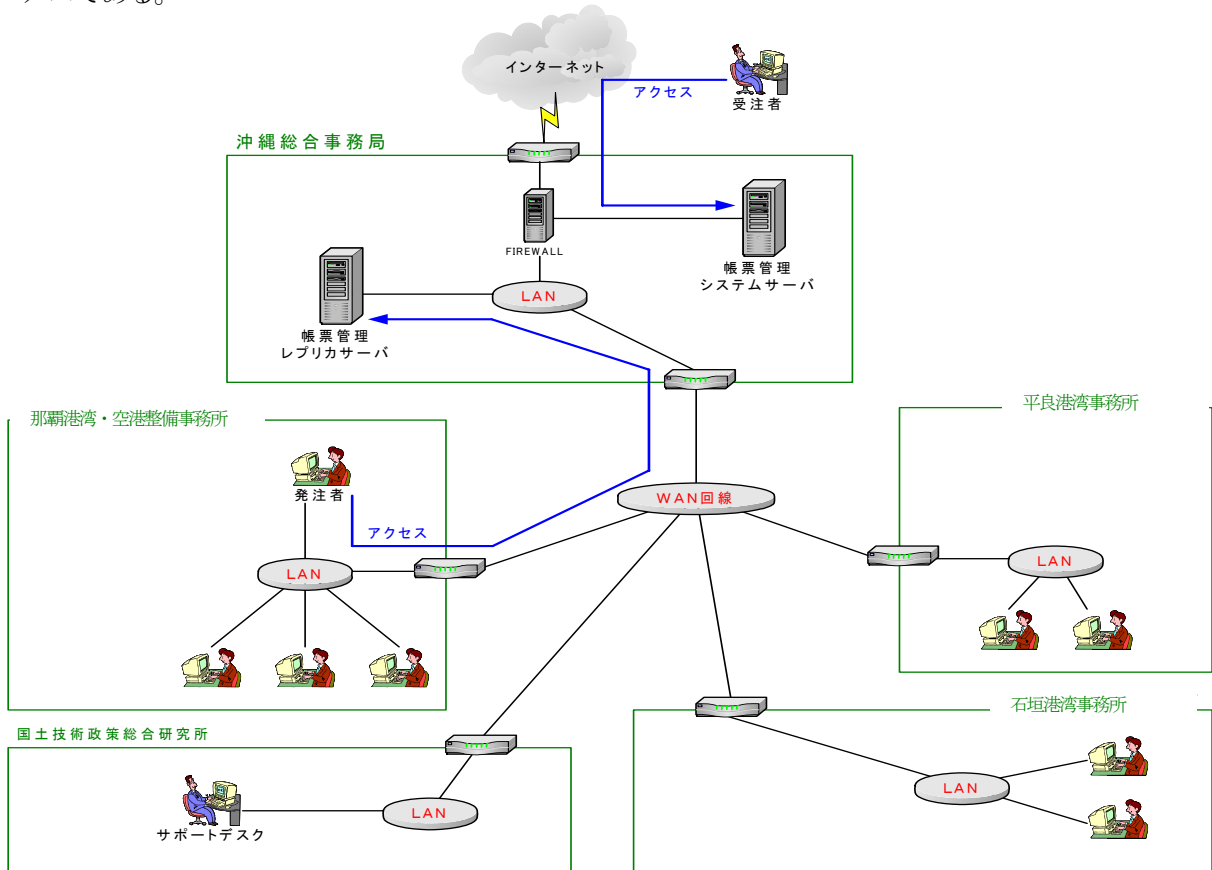


5. 港湾空港関係における工事帳票管理システムの運用について

1) システムの概要

工事帳票管理システムは、工事期間中に作成・交換される書類を電子的に提出・決裁、蓄積するシステムである。



システム利用におけるネットワーク構成図

2) 利用実績

- ・ 平成 13 年度 モデル事業の実施 (5 件)
- ・ 平成 14 年度 請負予定金額 3 億円以上の工事 (1 4 件)
- ・ 平成 15 年度 請負予定金額 2 億円以上の工事 (2 2 件)
- ・ 平成 16 年度 請負予定金額 6000 万円以上の工事 (2 5 件)
- ・ 平成 17 年度以降はすべての工事が対象案件となる。

3) 説明会の実施

平成 17 年度より全ての工事において本システム対象となるため、今年度は改めて受注者向け説明会を実施。その説明会にて、昨年度改訂された電子納品要領・基準 (案) の内容と、港湾事業への適用についても説明を行った。

また、発注者向けには、帳票管理システムの改良内容、及び電子納品検査支援システムの操作説明、更に電子納品ガイドライン (案) [H17.4] の改訂に伴う説明会も行った。